

千葉県立四街道高等学校 平成28年度 学校関係者評価（外部評価）と学校評価のまとめ

| | 学校関係者評価の結果 | 学校評価のまとめ |
|----------|--|---|
| 学校経営 | <p>①ホームページのアクセス10万件超えは十分な数字だ。それでも学校の様子が分からないという保護者の声には丁寧に対応すべき。</p> <p>②学校の課題について職員にアンケートをとり、ボトムアップの改善策提案をするとよい。</p> | <p>①学校ホームページだけに頼らず、学校だよりや学年通信等を充実させ、保護者への情報提供を多様な方法で一層進める。</p> <p>②今年度は学年、各分掌ごとの年度末総括を確実にし、各部署から次年度に向けての改善を提案させる。</p> |
| 学習指導 | <p>①教員相互の授業公開を2週間実施したのはとても良い。教員が相互に意見を言い合える雰囲気づくりは重要だ。</p> <p>②授業が分からないという声に対しては、先生方の研修や授業改善の研究努力を期待する。</p> | <p>①授業公開週間は次年度は2回実施したい。また、保護者の授業参観の在り方も見直し、より多くの保護者が参加できるように工夫する。</p> <p>②各教科ごとの研究授業や授業改善に向けての協議を進め、教員全員が分かりやすい授業を展開できるようにする。</p> |
| 生徒指導 | <p>①生徒指導に対する肯定的評価が、生徒・保護者とも94%超と非常に高く素晴らしい。</p> <p>②生徒のあいさつが素晴らしく生き生きしている。職員の指導の賜だと思ふ。</p> <p>③生徒相談についての満足度が80%弱と比較的低いが、より丁寧な対応をしていただきたい。</p> | <p>①生徒指導部を中心に、職員が共通理解を持って統一的な生徒指導ができるようにする。</p> <p>②一部に、先生方のあいさつが少ないという声があることからこれを深く反省し、全職員があいさつ運動を意識して行う。</p> <p>③生徒相談窓口を、生徒指導部内、保健管理厚生部内、相談担当者等幅広く設けて、生徒がより相談しやすい体制を作るとともに、相談窓口についての周知率80%以上を目指す。</p> |
| キャリア教育 | <p>①進路ガイダンスで3年生が1・2年生に対して話をする取組を2回行ったのはとても良い。さらにOB等を活用したら良い。</p> <p>②出口指導、大学進学実績に期待する。生徒の潜在的能力からするともっと良い結果が出てしかるべきだ。</p> <p>③アンケート結果から、1・2年生への進路説明をもう少し行うようにして欲しい。</p> | <p>①総合的な学習の時間を軸にキャリア教育を一層充実させる。OBによる進路講話を拡充させたい。</p> <p>②模試や学習状況アンケート等のデータに基づく進路指導を、1・2年生のうちから行い、大学等の理解を進める。</p> <p>③1年生のうちから分野別の進路ガイダンスを企画・実施する。</p> |
| 特色ある教育活動 | <p>①地域連携、ボランティアの取組が数多く素晴らしい。発展的に継続して欲しい。</p> <p>②大学との連携授業や、地域の小中学校との連携をもっと増やすと良い。</p> | <p>①JRC部を中心としたボランティア活動や、吹奏楽部、ダンス同好会による地域イベント参加等により地域の評価が高まっている。これらの取組は一層進める。</p> <p>②東京情報大学との道徳教育に係る連携に加え、次年度は植草学園大学とのキャリア教育に係る連携も実施する。</p> |